

年末建設合同パトロールを実施

～無事故の歳末・明るい正月～

八重山労働基準監督署は、建設業労働災害防止協会沖縄支部八重山分会（黒島克史分会長）と合同で、年末建設合同パトロールを実施しました。

年末は、仕事の一区切りをつけるために業務量が増加し、現場の入場者数も輻輳化することから、例年、労働災害が増加する傾向にあります。

建設業労働災害防止協会では、12月1日から1月15日までを「建設業年末年始労働災害防止強調月間」と定めて積極的な取組を実施しており、この合同パトロールもその一環として行われたものです。

パトロールでは、足場等の高所作業場所における墜落防止対策や重機類との接触防止対策などについて点検し、必要な指導を行いました。

日時 平成25年12月6日（金）9：00～13：30

現場 第1班（建築）

八重山高校寄宿舎改築工事 外

第2班（土木）

新川第3地区耕土流出防止対策工事 外

